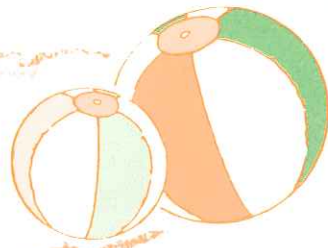


紙ふうせん



第86号

2014.7.25

(特集) ジェネリック医薬品、甘酒
発行責任者：木下 弘喜
<http://www.health-kikaku.co.jp/>

特集 ジェネリック医薬品

新しい薬（先発品と呼ばれます）ができるまでには、約10～15年の期間と、約150～200億円の費用が必要であると言われています。開発された薬には特許が認められており、ジェネリック医薬品とはこの先発品の特許が切れた後に製造される薬のことです。

ジェネリック医薬品には先発品と同じ主成分が同じ量含まれていますが、添加物や製造方法は、メーカーによって異なることがあります。ジェネリック医薬品は先発品と比べ、研究費や開発費を抑えることができるため安く薬を製造することができますが、薬の種類によっては価格に大きな差が無いものもあります。

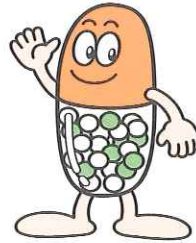
現在使用されている薬のうち、切り替えられるものすべてをジェネリック医薬品にした場合、年間約1兆4,000億円の薬剤費を節減できると試算されています。

●先発品の特徴●

時間と費用をかけて開発された製品のため、値段が高い
試験項目が多いことや、販売年数が長いことから情報量が多い

●ジェネリック医薬品の特徴●

先発品と比べて値段が安く、同程度の効果が期待される
特許が切れていない製品や、抗癌剤など一部の薬剤にはジェネリックが存在しない
先発品と比べて適応（薬の病気に対する効能）が狭い場合がある

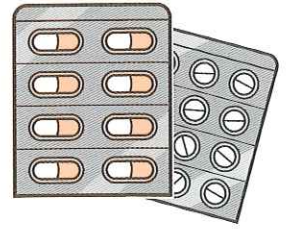


国の方針としてジェネリック医薬品の使用が推進されていますが、日本におけるジェネリック医薬品の普及率は20%程度とまだまだ低いのが現状です（アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツなどの先進国では普及率は60%を超えています）。

先発品とジェネリック医薬品は製造方法や添加物の違いなどから、体内に吸収される速度や割合などに差がありますが、先発品と比べて大きな差が無いように試験が課されています。また、添加物に対するアレルギーが出る場合もあるため、

先発品からジェネリック医薬品に変更する場合は
飲み始めに体調変化が無いかに注意するようにしましょう。

現在、処方箋の一部は薬の名前が成分名で記載されている
一般名処方となっており、先発品かジェネリック医薬品の
どちらで調剤するか選んで頂ける様式になっています。



●一般名処方の例●

【般】ロキソプロフェンナトリウム 60mg のように頭に「【般】」と記載があるもの
⇒先発品ロキソニン、ジェネリック医薬品のロキソプロフェン他から選択可能

「【般】」の記載が無い場合でも先発品をジェネリック医薬品に変更することは可能だが、
「変更不可」の記載がある場合は医療機関に問い合わせが必要になる

4月からの改訂に伴い、薬局からはジェネリック医薬品を勧めさせていただきます。現在飲んでいる薬をジェネリック医薬品にすると、どの程度会計が変わるかの試算もできますのでお気軽にお問い合わせください。（吉澤）

今月のネタ

甘酒 ～夏バテ防止の栄養ドリンク～



甘酒は身体を温めるので、冬場の飲み物と思っている人が多いですが、昔から俳句で夏の季語として使われるほど真夏に飲まれ、子どもから大人まで親しまれてきました。栄養豊富で「飲む点滴」とも言われています。疲労回復や倦怠感の回復にも役立つので、不眠不休で子育て、授乳をしているママたちにも最適です。
麴こうじから作ったものと酒粕さけかすから作ったものの2種類存在します。麴を使用するのは麴を発酵させるためアルコールを含みませんが、酒粕を使用するのはアルコールを少量含むので注意してください。

主な栄養素

- ・糖質…ブドウ糖、オリゴ糖
- ・アミノ酸…必須アミノ酸
- ・ビタミンB群…ビタミンB1、B2、B6など
- ・葉酸
- ・食物繊維 など

その他の効果

- 体力回復 美肌効果
- 便秘解消 血圧上昇抑制
- 脂肪の吸収を抑える など

夏にはジュースや豆乳などで割った、一味違う甘酒ドリンクを作ってみるのもいいかもしれません。しかし身体に良いからといって飲みすぎるのは良くありません。1日200mlコップ1杯程度に心がけましょう。（北西）

いちご薬局 かりん薬局 すみれ薬局
つくし薬局 さくらんぼ薬局 いちご薬局北店